

市長の海外出張について (現地からの報告①)

12月18日付報道発表のとおり、浜松市長が1月11日（日）～1月18日（日）の8日間の行程でインド共和国へ出張しています。

市長は1月12日（月）にインド共和国デリーにおいてインド人材の送り出し機関を監督する行政機関である MSDE（インド技能開発・起業促進省）及び NSDC（全国技能開発公社）を訪問し、連携に向けた意見交換を実施しました。

また、13日（火）から15日（木）にかけて、MSDE 及び NSDC の協力のもと、インド人材の送り出し機関と、本市の監理団体や登録支援機関、企業との連携強化を目的としたマッチングイベント「India・Hamamatsu 人材マッチングプログラム in Delhi」を実施しています。現地からの報告が届きましたのでお知らせします。

記

【MSDE・NSDC との意見交換について】

1 概要

日 時 1月12日（月）15：00～15：30 ※現地時間

場 所 MSDE（インド技能開発・起業促進省）・NSDC（全国技能開発公社）オフィス

出席者 浜松市長 他

MSDE 副長官 Himanshu Gunawat 氏・NSDC 部長代理 Anshul Singhal 氏 他

2 内容

インド人材の送り出し機関と、本市の監理団体や登録支援機関、企業との連携強化のため、技能実習制度等を通じた人材交流に関する意見交換を行い、今後もイベントの実施などを通じた連携を行うことを確認しました。

<コメント>

浜松市長：「市内企業において、インド人材採用の機運が高まっている。今後も継続的に連携させていただき、人材交流を通じた日印間の相互補完的な関係を構築したい。」

Himanshu 氏：「製造業以外でもインド人材が雇用されるようになってほしい。次年度のイベントにも、多くの企業に参加いただきたい。」



連携に関するレター手交



意見交換の様子

【インド送り出し機関とのマッチングイベント「India・Hamamatsu 人材マッチングプログラム in Delhi」について】

1 概要

- 日 時 ① 1月13日（火） 10：00～16：00
② 14日（水） 10：30～17：00（予定）
③ 15日（木） 10：30～12：00（予定）※すべて現地時間
- 場 所 デリー市内
- 出席者 浜松市側（延べ）：市内企業6社、監理団体等3社、労働政策課長 他
インド側：① 送り出し機関2社訪問（視察）
② イベント参加者 インド人大学生等約60人
インド送り出し機関7社
③ インドものづくり企業1社訪問（視察）

2 内容

- ① デリー市内の送り出し機関2社を訪問し、インド人材が育成される現場の視察および意見交換等を通じたネットワーク構築を実施しました。
- ② ・市内企業がインド人大学生等に対して、自社の取り組み紹介や意見交換を実施し、浜松市企業のPRおよび、学生が本市で働くことへの意識醸成を行いました。
・インド送り出し機関7社と、浜松市側7社のマッチング会を行います。
- ③ デリー市内のものづくり企業を視察し、インド人材が活躍している様子や、企業側の人材採用や定着のために工夫している取り組み等について理解を深めます。



① 送り出し機関で日本語を勉強する学生



① 送り出し機関で日本語を勉強する学生



② 学生への企業紹介の様子



② 学生への企業紹介の様子